

科目名	服飾手芸	単位数	2単位	学科・学年	生活総合科 3年	
使用教科書	はじめての「ぬう」と「あむ」 裁縫の基本と楽しむ手芸いろいろ (主婦の友社)		副教材等			
学習目標	服飾手芸では、ファッションデザインのための素材づくりに必要な手芸に関する知識と技術を身につけます。そして身につけた知識と技術によって創造的に製作し、服飾に活用する能力と実践的な態度を育てます。					
学習評価	○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。					
	①関心・意欲・態度	手芸製作や手芸材料について関心を持ち、ファッションデザインのための素材づくりに意欲的に活用する能力を身につけているかをみます。				
	②思考・判断・表現	手芸についての専門的な知識と技術を活用して創意工夫する能力を身につけているかをみます。				
	③技能	手芸についての専門的な知識と技術を効果的にファッションデザインのための素材づくりに取り入れることができたかどうかをみます。				
	④知識・理解	手芸製作や手芸材料について専門的な知識と技術が身についているかをみます。				
		評価方法\観点	①	②	③	④
学習状況観察		◎	—	—	—	自己評価の実施
ワークシート		○	◎	◎	◎	課題ごとに提出
製作作品		◎	○	◎	◎	製作途中、終了後に提出
<p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>○ 学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標到達に努めましょう。</p>						
履修上の注意	<p>○ 作品製作時は、私語をせず、個人のペースで努力をして、期日に向かって取り組んでください。</p> <p>○ 欠席したり、その時間内にできなかった場合は、放課後残るなどして期日を守り、次の時間までに遅れを取り戻し、みんなと一っしょに次の段階へ進みましょう。</p> <p>○ 被服室の使用方法については、使用した物は収納場所へ片づける。飲食物を持ち込まない。落書きをしない。机に傷をつけない。など、心がけることがたくさんあります。</p> <p>○ 実習が多い科目です。意欲的に取り組み、正確に把握・取得することを心がけてください。</p>					

